



NPO法人
日本脳性麻痺・発達医学会

JACPDM

Japanese Academy for Cerebral Palsy
and Developmental Medicine

<https://www.jacpdm.org>

第4回

CPフォーラム

～真のQOLを向上させる医療、支援とは～

2025.2.15 SAT → .2.16 sun

(10時開場、10:30開始)

(12時半終了)

会場：幕張メッセ 国際会議場 (千葉市)
(301号室、302号室)

現地開催
&
オンデマンド
(一部プログラムを除く)

主なプログラム (プログラム詳細は別掲)

招待講演 (通訳あり) :

Andrew M. Gordon
(米国コロンビア大学教授)

テーマ : HABIT-ILE

エビデンスに基づいた片麻痺治療
HABIT-ILEの開発者の一人である
Gordon先生からの話が聞ける貴重
な機会です!

講義

痙縮治療
整形外科的治療
CP児の発達特性
シーティング
評価法

症例検討

今回も
やります!

ハンズオン
・
ミニレクチャー

ミニシンポ
地域連携
移行期

<参加申し込み方法>

申し込み期限：
2025年2月4日 (火)

①フォーラム参加：以下のURL or 右下のQRコード①から

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=5791554376036535&EventCode=P889546061

②交流会 (懇親会) 参加：以下のURL or 右下のQRコード②から

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=5791554376036535&EventCode=0135568106

参加費		JACPDM会員	非会員
現地参加	医師	12000円	15000円
	医師以外	8000円	10000円
オンデマンド	医師	6000円	7000円
	医師以外	4000円	5000円



①フォーラム参加



②交流会 (懇親会) 参加



NPO法人
日本脳性麻痺・発達医学会

JACPDM

Japanese Academy for Cerebral Palsy
and Developmental Medicine

<https://www.jacpdm.org>

第4回CPフォーラム プログラム

<1日目、2/15(土)：10時開場、10時半開始、17時半終了>

①看護と日常生活

- ・講師：山崎泰広先生（一般社団法人国際シーティング自立支援協会 代表理事）
- ・テーマ：脳性麻痺患者のシーティング。当事者の立場からの話。
- ・症例検討

②ランチョンセミナー

- ・講師：稲葉雄二先生（長野県立こども病院）
- ・テーマ：痙縮治療について

③招待講演（通訳あり）

- ・講師：Andrew M Gordon先生（米国コロンビア大学教授 脳性麻痺研究センター長）
- ・テーマ：HABIT-ILEを中心とした小児片麻痺治療総論
- ・症例検討

④ハンズオン、ミニレクチャー企画（各企画の定員は25名）

- ・企画1：HABIT-ILE（講師 Gordon先生）
- ・企画2：シーティング（講師 山崎先生）
- ・企画3：GMFM評価法（講師 阿部広和先生（埼玉県立小児医療センター））
- ・企画4：臨床心理検査（新版K式、WISC-Vなど。講師 千葉リハ臨床心理士）

※参加希望者が定員を越えた場合、運営側にて、参加者の調整を行わせていただきます。

⑤包括支援ミニシンポジウム

- ・テーマ：地域連携、移行期など各地域の現状の報告とディスカッション

※1日目の終了後に交流会（立食懇親会）を開催します。

<2日目、2/16(日)：9時開始、12時半終了>

⑥整形外科

- ・講師：武田真幸先生（佐賀整肢学園こども発達医療センター）
- ・テーマ：整形外科的選択的痙性コントロール手術(OSSCS)と麻痺性股関節脱臼の治療
- ・症例検討

⑦リハビリテーション

- ・講師：樋室伸顕先生（札幌医科大学）
- ・テーマ：脳性麻痺児の評価、評価法

⑧心理発達

- ・講師：荒井洋先生（ボバース記念病院）
- ・テーマ：脳性麻痺児の発達特性

